



まちのわだい



町内の主なできごとと、頑張っているみなさんの姿をお伝えします！

浅野榮子さん、島田昌子さん

100歳のお誕生日 おめでとうございます！

8/10



浅野榮子さん

浅野榮子さん(大正10年8月10日生まれ)の自宅を伺い、幕別町からの記念品などをお渡ししました。庭木が好きで花の手入れを日課とし、毎朝新聞を読むなど、日々を快活に過ごしています。榮子さんには孫が13人、ひ孫は5歳から大学生まで20人もいます。「(ひ孫が)花を贈ってくれた。ビデオ(動画)も届いたよ」と顔をほころばせました。

島田昌子さん(大正10年8月1日生まれ)も、100歳の誕生日を迎えました。直接お祝いすることはできませんでしたが、ご健康をお祈りしています。

7/21



三好俊一さんから30万円の寄附

いつか、町に何か残したくて

豊岡出身の三好俊一さんが来庁し、飯田町長に30万円の寄附金を手渡しました。現在、帯広市に居住している三好さんは、平成7年まで幕別町農業協同組合に勤務しており、「帯広に引っ越したが、幕別を忘れたことはない」といいます。「幕別町にお世話になったという思いから、いつか、町に何か残したいという気持ちがあった」と寄附の経緯を語りました。

寄附金は、未来を担う子どもたちのため、子育て支援などに活用させていただきます。

7/16



夏の交通安全旗波作戦

ドライバーに安全運転を呼びかけ

幕別町生活安全推進協議会が主催する夏の交通安全旗波作戦が、国道38号沿道(びあざフクハラ札内店前)で行われました。

今年はスマイル会(旧女性ドライバー友の会)や町内事業所のみなさん、警察、町職員ら総勢111人が参加。気温が32度にも上る中、汗を流しながらの活動となりました。参加者は旗を振り、スピードダウンや飲酒運転根絶、全席シートベルト着用などをドライバーに訴えました。

7/14



忠類保育所 こぐまクラブ交通安全教室

白バイに大興奮！

忠類保育所の保護者役員が運営する「こぐまクラブ」で交通安全教室が行われました。園児らは、忠類駐在所の警察官から横断歩道の渡り方を教わった後、護身用品や交通整理用品を見せてもらいました。特に、折り畳み式の三角コーンには興味津々。白バイにまたがって記念撮影も行い、大興奮の様子でした。



8/17



幕別えがおプロジェクト

笑顔届ける花火が上がる

8月17日は、例年、幕別町盆踊り大会が開催されている日です。この日の午後8時、運動公園近くで花火が打ち上げられました。地域のみなさんには、当日の朝刊と夕刊で「今晚何かが起こる」と伝えられたのみ。時間も場所も非公開のシークレット花火でした。幕別地域にお住まいの方は、大きな音に驚いて外を見た方もいるのではないのでしょうか。

午後7時過ぎから「何か」に期待して猿別川の堤防を訪れ、椅子やレジャーシートを用意するみなさん。およそ15分間で打ち上げられた325発ににっこり。

このシークレット花火は、町おこし事業を行っているボランティア団体・やむわっか倶楽部が主催する「幕別えがおプロジェクト」の一環で、町内事業所等から協賛を募り打ち上げられました。同倶楽部代表の笹井守さんは、「コロナで何もない中、夏のいい思い出を作ってほしいと思った。ただただ、その気持ちでやっています」とプロジェクトへの思いを語りました。

笑顔の写真、投稿も待っています！

同プロジェクトでは、幕別町商工会青年部と協力し、笑顔の写真を集めて行うモザイクアートの作成も計画しています。写真を投稿すると、抽選ですてきなプレゼントが贈られます。

【投稿方法】

- ◆通知設定(プッシュ通知)をオンにし、公開アカウントにする。
- ◆笑顔の写真を撮り、ハッシュタグ「#スマイル幕別」を付けてインスタグラムに投稿する。

幕別町商工会青年部
インスタグラム



☎ 幕別町商工会 (☎)54-2703

7/21



明倫小学校 1日防災学校

「その時」のために備えよう

明倫小学校で「1日防災学校」が開かれ、災害時に使用される特殊車両の見学や防災クイズ、被災体験の講話から、自然災害への備えについて学びました。「災害はいつ起こるか分からないけれど、練習して、練習して臨むことが大切。発表会と同じだね」とイメージや実践の重要性を語る町職員の言葉に大きくうなずく児童ら。

避難所設営体験として、家族と協力しながら段ボールベッドの組み立ても行いました。この日は学校キャンプが行われ、児童らは自分たちが組み立てたベッドで就寝しました。

7/19



忠類小学校4～6年生 忠類育苗センター見学

ゾウに贈るカボチャをお世話

丸山動物園のゾウにカボチャを贈る「かぼちゃプロジェクト」に取り組んでいる忠類小学校。4～6年生の児童が、この企画に賛同しカボチャを育ててくれている幕別町忠類育苗センターを見学し、水やりをしました。

カボチャ作りには、丸山動物園のゾウのふんを堆肥として使用しています。以前は焼却していたふんを堆肥化することで二酸化炭素の排出が削減されることや、雌花と雄花についての説明を受け、知識を深めました。